

公差設計・解析講座



専門Ⅰ〈開発設計〉コースの中から公差設計・解析に関する講座を受講できます。

競争力ある製品を開発するための、限界設計とコストダウンを可能にする”公差設計と解析”について、講習します。

対 象 者 県内の機械関連企業で働く 開発および設計の技術者で機械図面の寸法公差が分かる方

受 講 日 2026年 8月 5日(水)・8月 6日(木)

会 場 NICOテクノプラザ

講 師 栗山 晃治

株式会社プラーナー 代表取締役社長

申込期間 2026年 5月29日(金) から 2026年 6月26日(金)まで



定 員

15名



受講日数

1.5日(9.5時間)



受講料

35,000 円

テキスト代、消費税含む

カリキュラム

講義内容	日 時		時間数	会 場
1. 公差とは 2. 公差設計の必要性、メリット 3. 公差設計・解析概論 4. 5種類の公差計算方法 (Σ 、 $\sqrt{\quad}$ 、モンテカルロ法、その他)	8月 5日(水)	9:00~17:00	7.0	NICO テクノプラザ
5. 不良率の計算方法(規準化) 6. 総合演習(すべて手計算を前提としています) ①小型歯車装置事例 ②ユニット設計事例	8月 6日(木)	9:30~12:00	2.5	
修了証書配布	8月 6日(木)	12:00~12:10		

実施形態変更のお知らせ

2026年度から、本講座は専門Ⅰ〈開発設計〉コースの一部として実施し、開講日数を従来の1日から1.5日に拡大いたします。